# 市下水処理場における汚泥の放射性物質濃度等の測定結果(令和7年度)

東京電力福島第1原子力発電所の事故後、福島県内の下水処理場の汚泥等から比較的高濃度の放射性物質が 検出されたことを受けて、大和市内2ヶ所の下水処理場(北部浄化センター、中部浄化センター)における放 射性物質濃度等の測定を行っています。

## 1. 下水処理場所在地

(1) 脱水汚泥

北部浄化センター: 大和市下鶴間2698番地 中部浄化センター: 大和市深見3811番地

#### 2. 測定結果

分析結果(Bq/kg)

下水道施設名	試料採取日	放射性劲素	放射性セシウム	放射性セシウム	放射性セシウム合算値	備考
		1 3 1	134	137	(Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和7年 4月24日	190	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 5月20日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 6月10日	20	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 7月22日	93	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 8月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 9月16日	310	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年10月16日	100	不検出	不検出	不検出	湿潤
中部浄化センター	令和7年 4月24日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 5月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 6月10日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 7月22日	16	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 8月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 9月16日	21	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年10月16日	540	不検出	不検出	不検出	湿潤

(2) 焼却灰 Bq:ベクレル 分析結果(Bq/kg) 放射性セシウム 放射性セシウム 放射性セシウム合算値 下水道施設名 試料採取日 備考 放射性砂素 131 134 137 (Cs134+Cs137) 令和7年 4月15日 令和7年 5月12日 令和7年 6月 3日 北部浄化センター 不検出 不検出 21 21 27 28 27 28 不検出 不検出 不検出 不検出 不検出 令和7年 7月 8日 不検出 31 令和7年 8月 5日 令和7年 9月 3日 令和7年10月 3日 不検出 不検出 不検出 41 41 不検出 50 不検出 不検出 50

(3)廃砂 Bo	q:ベクレル
----------	--------

		分析結果(Bq/kg)				
下水道施設名	試料採取日	放射性动素	放射性セシウム	放射性セシウム	放射性セシウム合算値	備考
		131	134	1 3 7	(Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和7年 4月 8日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 5月14日	不検出	不検出	11	11	
	令和7年 6月 4日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 7月 2日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 8月 5日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 9月12日	不検出	不検出	13	13	
	令和7年10月16日	不検出	不検出	11	11	

## (4) 放流水

2下水処理場とも、不検出でした。

令和7年: 7月22日

## 2 空間切射線景の測字結果

μSv:マイクロシーベル	レト	۲
--------------	----	---

Ba: ベクレル

0. 工间从初帐里。		$\mu$ ov $\gamma$ $\gamma$ $\gamma$				
下水道施設名	測定日	測定值(μ Sv/h)				
17.70世紀27	川 足 口	東	西	南	北	備考
北部浄化センター	R7年 4月24日	0. 045	0. 043	0. 051	0. 034	
中部浄化センター	R7年 4月24日	0. 037	0. 044	0. 031	0. 049	

#### ※【測定機器】

環境放射線モニタ(㈱堀場製作所製PA-1000)

なお、これらの測定機器は簡易型測定機器であり、神奈川県公表の測定値とは単純に比較することはできません。 【測定地点】

各浄化センター敷地境界付近の東西南北4地点を地表より1mで測定。

- 4. 今後の対応
  〇 平成23年6月16日付けで国から示された「放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の 取扱いに関する考え方」及び平成24年1月1日付けで施行された「平成23年3月11日に発生した東 北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に 関する特別措置法」など関連法令の基準に沿って、引き続き対応していきます。
- 焼却灰に含まれる放射性物質濃度は、100bq/kg以下で横ばいとなっておりますので、可能な限り資源化を 進めていきます。
- 今後も、測定結果については、市ホームページを通じ公表を行っていきます。

<問い合わせ> 水質管理センター (北部浄化センター) 大和市下鶴間2698番地 電話:046-260-5791